

奥日光・湯元温泉、戦場ヶ原スノーシュー

雪山交流バスハイキング報告



金精道路から湯の湖を望む

期 日 2月25日(日) 日帰り バス利用
 集 合 三郷駅北口 6:00 南浦和駅西口 6:45
 場 所 奥日光・湯元温泉、光徳温泉付近 ①湯元温泉～刈込湖スノーハイキング 17名
 ②戦場ヶ原～湯の湖スノーハイキング 4名
 参加費 5,000円
 参加者 三郷山の会(8) 蕨山の会(5) 紫翠山岳会(4) あすなろ山岳会(4)

合計 21名

【参加記】 ①湯元温泉～刈込湖スノーハイキング

1班 三郷山の会 磯野 京子

毎年恒例となったブロック雪山交流は奥日光・湯元温泉～刈込湖と戦場ヶ原～湯の湖スノーシューを実施した。参加者は21名！バスは、三郷駅を6時10分に始発し、7時に南浦和で全員を乗せ一路奥日光へ…。戦場ヶ原・三本松竜胆茶屋でスノーシューをレンタルして、光徳入口で4班を降ろして日光湯元に10時着く。

天気も良くなって、1班～3班の刈込湖組は、湯元温泉の登山口でスノーシューを着けて小峠へと向かう。湯元温泉の源泉横から急斜面を登って金精有料道路の蓼の湖入口に出て、ここからトレースに沿い少し登ってから下って行くと蓼の湖が現れた。湖面は水が少し見えるものの、殆どが雪に覆われている。

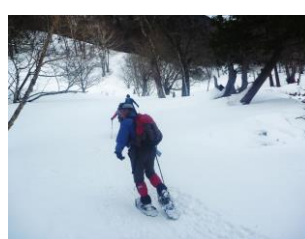
この辺りから冬道で青いテープが巻かれていて、迷う心配は無い。この先、急斜面と緩斜面を繰り返すがスノーシューに下駄を履かせること無く、11時30分小峠に到着。



蓼の湖入口で



天気も良く暖かい



小峠の登り



蓼の湖で

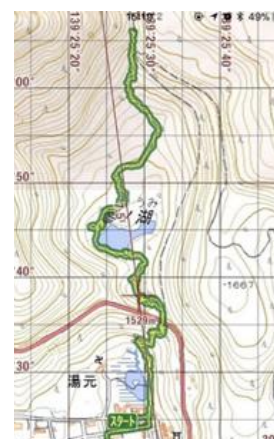
昼食を済ますと入浴時間を考慮して、11時50分下山開始。(元気な蕨山の会の3名は刈込湖まで往復)。急坂でスノーシューは滑り易く、両脇に鋸刃の無いスノーシューは登りも下りも無理である。

どうにか蓼の湖まで下りて皆で記念写真撮影！蓼の湖からの最後の登りではスノーシューに下駄を履かせてみると、アキレス腱が攣らないで具合が良い、威力発揮である。13時30分湯元温泉登山口に無事下山。スノーシューを楽しんだ後は、日光湯元温泉おおるり山荘にて入浴。15時出発となった。

今回の交流ハイクは会毎の班組みではありましたが、暖かな春めいた陽気に恵まれ、のんびりハイクで交流できたように思います。お風呂も時間に余裕がありましたので、ゆっくりと湯に浸かり、寛ぐことができました。お世話様でした。



紫翠山岳会メンバー



【参加記】 ②湯本温泉～刈込湖スノーハイキング

2班 わらび山の会 八木加代子

蕨山の会（5名）三郷山の会が（8名）紫翠山岳会（4名）あすなろ山岳会（4名） 合計21名で奥日光・湯本温泉で雪山ハイキングを堪能し、またまた素晴らしいスノーシューを楽しみました。

どんどん良くなっていく天気、バスの中から日光連山が光って近づいてきます。2週連続のスノーシューに心がわくわくします。

コースは、三郷山の会・蕨山の会、それに石楠花平コースを変更した紫翠山岳会で蓼の湖～小峠のコースを歩きました。蓼の湖の左側にトレースがついていて、殆ど結氷している湖の脇を通り抜け、小峠に向かいました。小峠直下は少し等高線が混んでいて、急登の登りにたたりと汗が落ちてくるほどでした。結構皆さん強くて普段歩き慣れているようです。予想では気温マイナス8度位だよと言われて来ましたが、風もなく暖かな奥日光に拍子抜けしながらもとても歩きやすかったです。

小峠で3パーティが合流し昼食。帰りのバス出発時間が午後3時30分と決まっていたので、温泉に入りたい人は小峠から下山する事になり、三郷・紫翠と蕨の2名は湯煙のあがる温泉に向かってゴー。残りの3名は刈込湖まで駆け足で往復して来る事になりました。

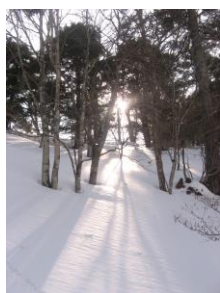
雪崩がおきそうな斜面もあるので注意するようと言われましたが、無事通過！目の前に広がった刈込湖は白く結氷していて湖を囲む樹々の枝も雪で飾られ、青い空に映えて素晴らしい景観でした。温泉にも入りたいので、記念写真を撮っただけですぐUターンしました。

往復50分位で小峠に戻り、少し行くと紫翠の人達に会い、蓼の湖入口では戦場ヶ原～湯の湖を歩いて来たあすなろの人達が来て、一緒に湯本温泉・おおり山荘に戻りました。

時間がないと言われていましたが、十分に温泉を楽しむ事が出来て、ほっこり温まり、15時30分前にバスに乗り込む事が出来ました。そのあとは恒例の車内飲み会で盛り上がり、渋滞に巻き込まれることもなく、予定通り南浦和に到着しました。（参加できなかった二人の会員から勧められた手袋は冷たくならず、本当に快適で良かった）

今回の交流バスハイキングでは、コースやバス手配・飲み物や果物等の買い物までいろいろと準備していただいたブロック長の伊藤さんはじめ、事務局の澤藤さん、また下見をしていただいた三郷山の会の皆さん達のおかげで今年度のブロック活動を無事終了する事が出来ました。

来年度はスノーシューやめようかと意見もあり、例えば地図読みのほうが参加者も多くなるのでは？という意見等もあります。いかがですか？



蓼の湖への下りで



蓼の湖全景



刈込湖の2班・3班と4班の皆さんで



蓼の湖入口分岐の指導票



湯元温泉源泉



湯の湖湖畔



おおり山荘で

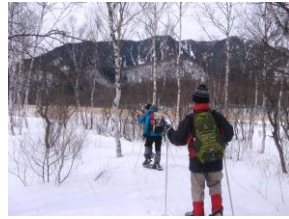
【参加記】 ③戦場ヶ原～湯の湖スノーハイキング

4班 あすなろ山岳会 澤藤俊昭

昨年に続いて埼玉県勤労者山岳連盟・南部ブロック主催の「奥日光スノーシューバスハイク」に参加。あすなろ山岳からは4名、昨年は日光戦場ヶ原を歩いたが、今回は湯元～刈込湖と光徳から湯の湖の2コースで、予定通り私達は湯の湖コースに入るも、光徳入口で降りたのは私達4名だけだった。



戦場ヶ原入口で



戦場ヶ原を行く



日光連山を後に



光徳分岐で

昨年は逆川橋の戦場ヶ原入口で少し迷ったが、今回は前回と同じく戦場ヶ原を横断し、光徳分岐から泉門池を往復し、それから湯の湖へ向かう。

天候が危ぶまれていたが、歩き始める頃から晴れだして雄大な日光男体山等の山々のパノラマが広がる。昨年よりも雪は少ないがそれでも木道沿いに光徳分岐に出て、空身で泉門池に向かう。橋へ下る木の階段をスノーシューで歩くのは歩きづらいが、すぐに平坦となって湧水が出ている泉門池に出る。ここは男体山の景色も良くベンチが多数置かれていて休憩には最適で、まだ時間的には早かったが結構多くの登山者が鍋等を出しランチタイム中であった。



泉門池で男体山を後ろに

分岐に戻り、本当は湯川の流れに沿って登山道を行くつもりだったが、雪が少なく木道や階段歩行は歩きづらいと判断し、右の林内にクロカンスキーのトレースがあった事から私達もトレースを頼りにスノーシューでラッセルしながら先に進む。

(泉門池から左の林内も平坦でどちらを選択しても、湯滝手前の小滝付近に出られるようだった。)やがて小滝の手前で登山道に合流し、すぐに湯滝に出られた。

展望台から眺める湯滝は、氷ってこそいないもののやっぱり迫力があり、写真を撮って茶屋の前で昼食とした。

昼食後、湯滝の上に出る登山道は急な為かあまり歩かれておらず、仕方なく湯滝入口バス停に出て、スノーシューを担いで湯滝の上に出た。上から見ると結構落差があって下の観光客が小さく見える。

反対側をみる青空の中に白く輝く五色山や金精山がまぶしく、湯元温泉街の手前には雪原と化した湯の湖が広がっている。湖面に下りて記念写真を撮り、湯の湖周遊道は雪で閉鎖されて歩けず、そのまま金精峠の有料道路ゲート前まで車道を歩く。



湯滝で



湯滝茶屋前で昼食とした



湯滝上から



湯滝入口バス停付近で



湯の湖を後に



金精峠有料道路を行く



蓼の湖入口で



この時期の金精峠有料道路は閉鎖されている為、雪も多くスノーシュー歩行には最適で、ゲート前で再度スノーシューを履いて、湯元温泉上の蓼の湖入口までさらに歩く事にした。
 まだ時間的には余裕があり、出来れば蓼の湖まで行ってみたくて先を急いだが、あまり休憩もとらずに歩いてきたので皆も疲れが出てきたようだった。

入口で休憩しようとしていたら、何と予定よりもかなり早く2班～3班の刈込湖パーティが下山して来た所に会った！ 私達も4班ここで終了とし湯元温泉へ下山する事にしたが、私一人だけ蓼の湖まで往復して湯元温泉で皆に追いついた。

湯元温泉では、入浴料が一番安い「おおり山荘」で入浴休憩したが、温泉は硫黄泉でいいお風呂だった。
 また、コンビニ並みに風呂上りのビール等も安く、ロビーで喉を潤してから少し早めの15時にバスに乗り込む。
 バス内でも、会計内であらかじめ用意されていたビール・ワイン・ミカン等が振る舞われ、またまた走る宴会場と化した事は言うまでもなく、バス内で楽しく交流しながら奥日光バスハイクを終えました。



蓼の湖入口から
湯元温泉街と湯の湖



源泉から五色山方面



入浴後 おおり山荘で



おおり山荘前湖畔のかくら



2月のかまくら祭の氷彫刻像が見られた

【コースタイム】

三郷駅北口＝南浦和駅西口＝羽生 SA＝宇都宮 IC＝三本松茶屋＝湯本温泉
 6:10 発 6:45～7:00 7:45～8:00 8:40 9:30～45 10:00

- ①湯元～刈込湖スノーハイキング 1～3班 CL 尾手、榎本、小松 17名
 湯元温泉……蓼の湖……小峠……(刈込湖)……小峠……蓼の湖入口……湯元温泉
 10:15 11:00 11:30～50 12:20～40 13:15 13:00 13:30
- ②光徳～湯の湖周遊ハイキング 4班 CL 澤藤 4名
 光徳入口……泉門池……光徳分岐……湯滝……蓼の湖入口……蓼の湖……湯元温泉
 10:00 10:45～11:00 11:15 12:00～30 13:10 13:25～30 14:00

湯本・光徳温泉 (入浴)＝日光 IC＝宇都宮 IC＝佐野 SA＝三郷駅北口＝南浦和駅
 13:30～15:15 16:10 16:40 16:45～17:00 18:30～40 19:15 着